

熱膨張ブチル

(ブチルゴム系機能性ベルトシーラー)

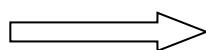
熱膨張ブチルは高温(200°C以上)で膨張して断熱層を形成し、火災時における炎や煙の進入経路を遮断し、防火及び延焼防止に効果を発揮するブチルゴム系シール材です。

特長

- (1) 自己粘着性を有しているため、簡単な作業で施工できます。
- (2) 200°C以上の加熱で10倍以上に膨張し、断熱層を形成します。
- (3) 揮発性物質を含んでいませんので、充填後においても体積の収縮性は認められません。

性状

試験項目	物性値		試験条件
外観	黒色		目視
密度	1.44±0.1 g/cm ³		水中置換法
針入度	40 ±10		JIS K 2207 総荷重 50g 25°C
膨張倍率(倍)	20 倍		室温→600°C: 10 分間 600°C保持: 10 分間
耐熱性	変質、形状変化なし		100°C×24 時間
耐寒性	変質、屈曲亀裂なし		-20°C×48 時間
加熱減量率(%)	1.0 以下		100°C×12 時間
吸水率(%)	1.0 以下		室温、水中 72 時間
せん断接着力	0.08MPa { 0.8kgf/cm ² }以上		被着体 SUS/SUS 引張速度 200 mm/分
耐燃性	自消性		JIS K 6911
電気抵抗	1.0×10 ¹² Ω以上		JIS K 6911 1,000V
金属腐食性	アルミ、鉄、ステンス	腐食なし	120°C×240h
	銅	腐食あり	



試験片: 2×15×15mm
600°C加熱後

